

## 平成24年度事業報告書

### I 男女平等参画促進事業

#### 1 えるのす連続講座～女性大学～

社会経済情勢の変化に対応し、男女平等参画を柱としながら、女性の社会参画に対する視座の広がりや資するよう、幅広い分野にわたって講座を開講した。

##### (1) 第1期 えるのす連続講座～女性大学～社会とつながり、心豊かに

講師・演題等〔会場～かでの2・7 4階大会議室（北海道立近代美術館を除く）〕

開講日	講師	演題	出席者数
5月29日 (火)	札幌市立大学デザイン学部 講師 松井美穂	アメリカ南部小説における女性たち	199名
6月5日 (火)	北星学園大学短期大学部生活創造学科 教授 藤原里佐	障害児とその家族への支援	197名
6月12日 (火)	北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科 准教授 中田知生	過疎地域の高齢者がそこに住み続けるために	192名
6月19日 (火)	札幌大谷大学社会学部 教授 平岡祥孝	ミドル世代の上手な生き方とは	187名
7月3日 (火)	時計台記念病院女性総合診療センター センター長 藤井美穂	性差医療の観点から女性を診る	189名
7月10日 (火)	北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門 教授 渡部重十	日本の惑星探査機	184名
7月17日 (火)	札幌大学法学部法学科 准教授 上机美穂	女性とプライバシー	179名
7月24日 (火)	北海道立近代美術館 学芸員 村山史歩	東山魁夷展	150名
7月31日 (火)	北海道大学大学院文学研究科 教授 加藤重広	日本語とのつきあい方	179名
8月7日 (火)	北海道新聞社 論説委員 川嶋信義	現在(いま)を知る	184名

##### (2) 第2期 えるのす連続講座～女性大学～社会とつながり、心豊かに

講師・演題等〔会場～かでの2・7 4階大会議室（北海道立近代美術館を除く）〕

開講日	講師	演題	出席者数
9月25日 (火)	藤女子大学人間生活学部保育学科 教授 木脇奈智子	子育てにやさしい社会とは	187名

開講日	講師	演題	出席者数
10月2日 (火)	北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科 教授 杉岡直人	地域包括ケアとまちづくり	179名
10月9日 (火)	札幌学院大学人文学部人間科学科 准教授 新田雅子	介護保険制度のこれまでとこれから	178名
10月16日 (火)	酪農学園大学農食環境学群食と健康学類 教授 石井智美	乳利用の民族誌	170名
10月23日 (火)	北海道立近代美術館 主任学芸員 土岐美由紀	藤田嗣治と愛書都市パリ	144名
10月30日 (火)	札幌学院大学人文学部人間科学科 准教授 二通 諭	映画は障害者をどう語ってきたか ー身体障害から発達障害まで	180名
11月6日 (火)	北海道大学遺伝子病制御研究所 分子腫瘍分野教授 藤田恭之	正常細胞ががん細胞を駆逐する	179名
11月20日 (火)	札幌大学法学部法学科 教授 山崎真紀子	大正期の女性作家・田村俊子を中心に	173名
11月27日 (火)	北海学園大学経済学部地域経済学科 准教授 辻 弘範	韓国の社会と女性	165名
12月5日 (水)	北海道新聞社 論説委員 川嶋信義	現在(いま)を知る	157名

## 2 えるのす参画講演会

道内各地域で地域の活動団体等と協力して講演会等を開催するとともに、女性プラザ祭で有識者による講演会を開催し、男女平等参画に関する道民意識の高揚を図った。

開催日時・会場	共 催 団 体	参加者数
	事 業 名	
	講 師 ・ 演 題	
9月29日(土) 13:00~ 初山別村 自然交流センター	留萌地域エンパワーメント協議会、公益財団法人北海道女性協会	92名
	いもっ娘フォーラム 有限会社アールズセミナー代表取締役 佐々木亮子 「人を動かすコミュニケーション」	
10月12日(金) 13:30~ 稚内市 総合文化センター	イーブンネット・宗谷、公益財団法人北海道女性協会	41名
	イーブンネット・宗谷設立30周年記念 えるのす参画講演会 有限会社グットライフ代表取締役 宮崎直人 「笑う門にはケア来る」	

開催日時・会場	共 催 団 体		参加者数
	事 業 名		
	講 師 ・ 演 題		
10月16日（火） 13:30～ 倶知安町 世代交流センター	男女平等参画しりべし20、公益財団法人北海道女性協会		123名
	男女平等参画しりべし20講演会		
	ライフスタイル研究所主宰 布上恭子 「健康長寿のためのからだデザイン」		
11月6日（火） 13:30～ 函館市 中央図書館	渡島地域男女平等参画推進協議会、公益財団法人北海道女性協会		98名
	渡島地域男女平等参画推進協議会公開研修会		
	北海道大学大学院文学研究科准教授 瀬名波栄潤 「映画で学ぶ女性の生き方」		
11月15日（木） 13:30～ 札幌市 かでの2・7	公益財団法人北海道女性協会		156名
	女性プラザ祭2012講演会		
	フリーアナウンサー／タスクオフィス祐代表 安達祐子 「私が見た北海道の元気、町と食の活性化 ～魅力ある食のつくり手で北海道の未来は元気に～」		
12月1日（土） 10:00～ 深川市 経済センター	深川市男女平等参画推進協議会、公益財団法人北海道女性協会		101名
	深川市男女共同参画市民フォーラム		
	北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授 長谷川聡 「街がめざめる生きがいのタネ」		

### 3 男女平等参画関係法律相談

配偶者暴力やセクハラなど男女平等参画に関する法律相談のニーズに対応するため、札幌市を除く道内6地域で弁護士による法律相談を実施した。

開催地	相談日・時間	相談会場	担当弁護士	相談者数
苫小牧市	8月23日（木） 13:30～	苫小牧市若草町3丁目3番8号	（札幌弁護士会） 高橋亜林	（予約7名） 6名
		苫小牧市女性センター		
釧路市	8月29日（水） 13:30～	釧路市旭町12番3号	（釧路弁護士会） 伊藤明日佳	（予約4名） 4名
		釧路市総合福祉センター		
函館市	9月5日（水） 13:30～	函館市美原4丁目6-16	（函館弁護士会） 荒木知恵	（予約6名） 5名
		渡島総合振興局		
帯広市	9月13日（木） 13:30～	帯広市西5条南11丁目	（釧路弁護士会） 岩田明子	（予約4名） 2名
		帯広市民文化ホール		
旭川市	9月21日（金） 13:30～	旭川市6条通4丁目	（旭川弁護士会） 東 明香	（予約6名） 6名
		上川教育研修センター		
北見市	9月27日（木） 13:30～	北見市泉町1丁目3-18	（釧路弁護士会） 友澤太郎	（予約5名） 5名
		オホーツク木のプラザ		

#### 4 地域学習会（道委託事業）

道内各地域の男女平等参画に関する学習ニーズに対応するため、北海道と各地域団体が共催して実施する地域学習会について、当協会の講師リストに登載している講師等による学習活動の支援を行った。

開催日時・会場	共 催 団 体	参加者数
	事 業 名	
	講 師 ・ 演 題	
10月18日（木） 19：00～ 利尻町 交流促進施設 「どんと」	利尻町女性団体協議会、北海道	30名
	利尻町女性研修会「地域学習会」	
	札幌学院大学人文学部人間科学科准教授 新田雅子 「介護保険制度のこれまでとこれから」	
1月26日（土） 13：30～ 函館市 地域交流まちづくり センター	道南ジェンダー研究ネットワーク、北海道	51名
	地域学習会「女性のための自治政策セミナー」	
	北翔大学学長 相内眞子 「政策決定の場になぜ女性が必要か」	

## II 女性プラザ運営管理事業

地方自治法第244条の2第3項、北海道公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例第2条及び北海道立女性プラザの管理に関する協定書（平成22年3月29日締結）に基づき、道立女性プラザの管理を行った。

### 1 情報提供事業

#### （1）情報提供フロア利用者数

7,791人（うちビデオ13人、人材27人、インターネット26人）

- ・ 図書・ビデオ（DVD）の貸出
- ・ 図書冊数－13,024冊、貸出冊数－1,076冊、3月末現在登録者数－4,626人
- ・ ビデオ（DVD）総本数－426本、貸出ビデオ（DVD）数－24本

#### （2）ホームページ

女性プラザホームページの内容を逐次更新して、事業案内や事業報告の他、男女平等参画の動きについての情報提供をした。また、携帯サイトの情報を更新して事業案内等の情報提供に一層努めた。

#### （3）女性プラザだより「えるのす」

女性プラザだより「えるのす」No41とNo42を、それぞれ3,500部発行し、関係団体、市（区）町村等に配付した。

#### (4) 情報制作援助

情報制作室の利用者数

印刷機、紙折機、穿孔機などを設置し、来館者886人が自由に利用した。

#### (5) 女性プラザボランティア

女性プラザボランティアを公募、登録し、情報提供フロア利用者サポートの充実に努めた。

### 2 交流・研修事業

交流フロア利用者数

19,634人(うち ミーティングルーム403団体・2,792人)

#### (1) 男女共同参画週間講演会

6月23日から29日までの1週間、国の主唱する男女共同参画週間を記念して、6月26日(火)に講演会を行った。

演 題 「これからの男女平等参画社会～子どもたちの未来を見つめて～」  
講 師 札幌大谷大学社会学部地域社会学科教授 梶井祥子  
参加者数 122名

#### (2) 女性プラザ祭2012

平成3年11月の開館を記念して、11月12日から17日までの間、男女平等参画を推進する全道的なネットワーク形成を目指し、幅広い道民が参加できる「女性プラザ祭2012」を、次のとおり関係団体と共催して多彩な事業を開催した。

(ア) オープニングコンサート 11月12日(月) 6階女性プラザ交流フロア

主 催 北海道立道民活動センター  
演 奏 者 声楽：三津橋萌子、オーボエ：武田育枝、ピアノ：大江幸世  
曲 目 映画「ひまわり」より愛のテーマほか  
参加者数 46名

(イ) DVD上映会 11月13日(火) 6階女性プラザ交流フロア

タイトル 「マンマ・ミーア！」  
参加者数 44名

(ウ) 女も男もワイワイセッション 11月15日(木) 4階大会議室

道内の男女平等参画を推進する活動団体等による自主企画のワークショップ

演 題 「食で元気に～人の役に立つということ～」  
発表団体 株式会社トラヴェシーア代表取締役 橋口とも子  
演 題 「幸せな食卓、つくりませんか？」  
発表団体 NPO法人北海道食の自給ネットワーク  
事務局長 大熊久美子

コーディネーター 北海道立女性プラザ館長 笹谷春美

参加者数 115名

(エ) 講演会 11月15日(木) 4階大会議室

【男女平等参画促進事業の2えるのす参画講演会を参照】

(オ) ライフセミナー 11月15日(木) 7階720研修室

主催 行動する女性のネットワーク (AWN)

演題 「個を支えるシステムの落とし穴・・・中年夫婦の会話から見えてくること」

演題 「シニアの暮らしの安全のために～新しいネットワークづくり」

講師 社会福祉士 関口由紀子

参加者数 25名

(カ) 女性セミナー 11月16日(金) 6階学習室

主催 北海道女性団体連絡協議会

演題 「おしゃれで、楽しいエコライフ ドイツの話・札幌での経験」

講師 環境カウンセラー、札幌市環境保全アドバイザー ビアンカ・フルスト

参加者数 55名

(キ) その他の事業

- ・ パネル展 11月12日(月)～17日(土) 女性プラザ交流フロア  
テーマ「データでみる北海道の男女平等参画」(パネル8枚展示)
- ・ お茶会 11月15日(木) 6階学習室  
一般来館者を対象にお茶席を設けた 参加者数 約265名
- ・ バザー 11月15日(木) 女性プラザ交流フロア 参加者数 約280名
- ・ 即売会 11月15日(木) 女性プラザ交流フロア 参加者数 約123名

(3) 他団体連携事業

(ア) かでる2・7ロビーコンサート(ナイトコンサート)

北海道立道民活動センターと共催で、6月26日(火)に女性プラザの交流フロアを会場にロビーコンサート(ナイトコンサート)を行った。

共催 北海道立道民活動センター・北海道立女性プラザ

演奏者 ままおとの会

曲目 「カヴァレリア・ルスティカーナより間奏曲」(マスカーニ)ほか

参加者数 57名

(イ) 女性プラザ祭2012の連携事業(連携団体)【再掲】

- ・ オープニングコンサート(北海道立道民活動センター)
- ・ ライフセミナー(行動する女性のネットワーク(AWN))
- ・ 女性セミナー(北海道女性団体連絡協議会)

(4) 男性参画講座

男女で社会を支え、共に家庭・地域を担う男女平等社会を目指す取り組みの一環として3月30日(土)に、男性の介護を支援する「ケアメン入門講座」を実施した。

内容 ・男性介護の現状と介護保険制度についての講話

講師 さっぽろ社会福祉士事務所代表 大島康雄

・福祉用具を使った簡単介護実技講習

講師 キタライフ代表 鈴木英樹

・福祉用具の展示、紹介

説明者 合同会社グリーンケア札幌 北川悠介

協 力 北海道男性介護者と支援者のつどい  
参加者数 20人(家族を含むと23人)

### (5) 交流フロア活用イベント

(ア) かでる2・7ロビーコンサート(ナイトコンサート)【再掲】

(イ) カルチャーナイト事業

7月13日(金)に開催されたカルチャーナイトの自主企画事業として、笑団屋真田組によるバルーンアートのストリートパフォーマンスショーを交流フロアで行った。

パフォーマー 笑団屋真田組

参加者数 297名

(ウ) オープニングコンサート(女性プラザ祭2012)【再掲】

(エ) DVD上映会(女性プラザ祭2012)【再掲】

(オ) 男性参画講座(ケアメン入門講座)【再掲】

## 3 道内活動団体とのネットワークづくり

### 女性プラザサポーターの登録

男女平等参画の推進活動を行っている団体にサポーター登録を呼びかけ、様々な情報を双方向で交換する場の提供と全道的なネットワークの形成をめざした取組を進めた。

- ・ 3月末現在登録団体数 31団体
- ・ サポーター通信の発行 No41～46までの年6回発行した。

## 4 調査研究事業

「北海道の男女平等参画に関する参考項目数値一覧」作成のための調査(47大学)

- ・ 道内の大学及び短大におけるキャンパス・セクシュアルハラスメント対策
- ・ 大学院における社会人入学者の女性の割合

## 5 相談事業

### 相談室の開設

日常生活における悩みごとなどの法律相談に応じるため、女性の弁護士による女性のための相談室を開設した。

相談対応	法律相談
開設日時	毎月第2・第4水曜日及び奇数月の第3水曜日の 午後1時15分から午後3時45分まで
開設回数	30回
相談員 (弁護士)	浅松 千寿、上岡由紀子、小林 由紀、多田絵理子、中込 律子、 成田 教子、橋本佐和子、万宇 香苗、八代真由美、安田英里佳、 山口 千日、山田 暁子、山田 佳以
相談件数	97件

## 6 運営協議会

女性プラザに係る多様な要望や意見を踏まえ、女性の実践的活動拠点としての機能充実を図るた

め、9名の委員で構成された女性プラザ運営協議会を開催した。会議では、女性プラザの管理運営内容の検討、情報提供事業に係わる図書、DVD（ビデオ）ソフトの選定などを行った。

- (1) 平成24年9月25日（火） 第1回運営協議会
- (2) 平成25年2月22日（金） 第2回運営協議会

## 7 ボランティアビューロー

女性ボランティアの登録と紹介や、施設との連絡を行うボランティアビューローを開設し、女性の社会参加と地域福祉の増進に寄与した。

### (1) ビューロー業務

登録ボランティアの手続き、ボランティア依頼施設と登録ボランティアの連絡調整を、毎週火曜日に行った。ボランティアの活動回数は125回、延人数は334人だった。

### (2) ボランティアの登録状況及びボランティア紹介希望登録状況

ボランティア登録 (名)			ボランティア紹介希望 (件)				
23年度末	24.4.1～25.3.31		24年度末	23年度末	24.4.1～25.3.31		24年度末
登録者数	登録者数	取消者数	登録者数	登録件数	登録件数	取消件数	登録件数
115	0	4	111	81	0	0	81

## 8 施設及び設備の維持管理業務

### [ 組織体制 ]

館長（非常勤）1名、副館長（常務理事兼事務局長）1名、業務課長1名、主事3名、非常勤嘱託1名、臨時職員1名

- (1) 保守管理業務
- (2) 安全衛生管理等業務

## 9 事故処理等の業務

- (1) 来館者の安全確保
- (2) 事故・災害発生時の対応

## 10 その他の業務

- (1) 各種報告
- (2) 個人情報の適切な管理



## 理 事 会 開 催 状 況

開催日時等	開催場所	出席者	議 事
6月11日（月） 13:30～ 第1回理事会	道民活動センタービル 5階550会議室	理事 7名 (欠席者1名) 監事 2名	議案 1 平成23年度事業報告 2 平成23年度決算 報告 1 平成23年度事業及び決算の監査報告 2 役員の退任と選任
3月27日（水） 13:30～ 第2回理事会	道民活動センタービル 5階550会議室	理事 5名 (欠席者3名) 監事 1名 (欠席者1名)	議案 1 平成25年度事業計画 2 平成25年度収支予算 報告 理事長及び常務理事の職務執行の状況

## 評 議 員 会 開 催 状 況

開催日時等	開催場所	出席者	議 事
6月11日（月） 15:00～ 第1回評議員会	道民活動センタービル 5階550会議室	評議員 8名	議案 1 役員の退任と選任 2 役員報酬の支給 3 平成23年度決算 報告 1 平成23年度事業報告